環境振動運営委員会　議事録（案）

Ａ．日　時　2009 年 4 月 21 日　火曜日　17:30～20:15
Ｂ．場　所　建築学会会議室
Ｃ．出席者　濱本主査，以下１３名
Ｄ．提出資料
No.1-0　開催案内
No.1-1　前回議事録案
No.1-2　運営委員会委員名簿
No.1-3　環境工学委員会関連資料
No.1-4　今年度予算関連資料
No.1-5　環境振動対策事例検討 SWG 設置申請書
No.1-6　アカデミックスタンダード等に関するマトリックス
No.1-7　環境振動性能評価小委員会（第 21 回）議事録案
No.1-8　環境振動測定手法小委員会活動報告
No.1-9　環境振動制御情報小委員会活動報告
No.1-10　運営委員会ホームページ
No.1-11-A　教材「概要」案
No.1-11-B　教材「加振源」案
No.1-11-C　教材「伝搬系」案
No.1-11-D　教材「評価」案
No.1-11-E　教材「対策」案
No.1-11-F　教材「規格・基準」案

Ｅ．議事内容

０．前回議事録確認（資料 No.1-1）
・承認された．
１．運営委員会名簿確認（資料 No.1-2）
・２箇所の修正・確認事項が指摘された
２．環境工学委員会報告（資料 No.1-3）
３．運営委員会今年度予算（資料 No.1-4）
・資料 No.1-4 の案が確認された
４．環境振動対策事例検討 SWG（戸建て WG）の設置（資料 No.1-5）
・資料中，数箇所の修正箇所が指摘された
５．アカデミックスタンダード AIJES に関するマトリックス再検討（資料 No.1-6）
・アカデミックスタンダード小委員会からの依頼への対応
６．各小委員会・WG 活動報告
６－１．性能評価小委員会（資料 No.1-7）
・2/6 開催：教材，シンポジウム，品確法，守備範囲拡大，長周期地震
－品確法により積極的に取り組む予定
－性能設計法小委員会との連携
・昨年度までの活動報告をホームページに公開予定
６－２．測定手法小委員会（資料 No.5-4）
・4/21 開催：公募状況，技術報告集，建築会館，つくばでの測定

・昨年度までの活動報告をホームページで公開予定

６－３．制御情報小委員会（資料 No.5-5）

・2/19 開催：委員の交代，事例集の Web 公開，建築構造振動制御小委員会からの原稿執筆依頼への対応，対策検討事例集の拡充，ブラインド解析，委員の公募（2 名）

６－４．性能設計法

・資料集執筆中．来年度刊行予定．その後講習会の開催．

・刊行小委員会と並行

・内部査読のため委員を拡充．運営委員会委員による査読を依頼する予定．

・刊行後，大会 PD あるいはシンポジウムで報告予定．

６－５．低周波音（振動）WG

・刊行小委員会へ移行

・運営委員会委員による査読を依頼する予定

７．建築環境工学用教材（環境編・設備編）改訂（資料 No.5-7-前～-12）

・提出された原稿に対する各担当者の説明

－概要，加振源，伝搬系，評価，対策，規格・基準

－振動評価に関する三要素（大きさ，振動数，継続時間）のうち継続時間に関する記述が無い

－依頼時の指示に従って可能な限り書式を揃える

・意見，修正点などをメールで濱本主査へ連絡．その後担当者による WG で検討．

８．今年度開催日の決定

・運営委員会の今後の日程

6 月 30 日（火），9 月 29 日（火）11 月 24 日（火），1 月 19 日（火）

（時間は 17:30．ただし，1 月 19 日（シンポジウム開催日）は 10:00.）

９．大会の投稿状況

・投稿数が減少（昨年 40 → 今年 28）

１０．環境振動シンポジウムのテーマ

・今年度のシンポジウムのテーマに関する意見交換

－第 30 回を見通したテーマ設定を．第 30 回は外国人の招聘にはこだわらない．

－予測，シミュレーション．今年の大会での環境工学懇談会のテーマ．多くのゼネコンで取り組まれている（地盤中心）．他の分野に比べ遅れている？制御小委員会のブラインド解析とも関連．

－設計コンペ．構造で実施．環境では光環境で実施．

・交換された意見を参考に WG で検討．

１１．次回開催予定

次回委員会は，2009 年 6 月 30 日（火）17 時 30 分から本会会議室で開催予定